

一学校だより 2023年 5月11日 第5号
(令和5年) (MAY:皐月)

みはらっ子

☆「あいうえお」の学校をめざして、『あ』…あいさつの響き合う学校
三原小学校(46-2628) 文責 嵐

5月2日(火)に、防犯教室を実施しました。

5月2日に宿毛警察署の方々をお招きし、1・2年生、3・4年生、5・6年生に分かれて、防犯教室が行われました。

防犯教室のねらいは、子どもたちが、校外において不審者に遭遇した時の対応について学び、危険回避の方法を覚えること。また、万引きは犯罪であることを知り、非行・問題行動の未然防止を図ることにあります。本校の防犯教室は、低・中・高学年合同で行うために、令和3年度より2年に1度、隔年で実施するようになっていきます。そして、今年度も宿毛警察署の方々に大変お世話になりました。皆様、どうもありがとうございました。

お家でも、防犯教室で自分はどんなことを学び、これからどのようなことに気をつけていきたいと思っているのか、まだのところは、ぜひ子どもさんに内容を聞いてみてください。



1・2年生 誘拐防止（「イカのおすし」をしっかりとおぼえましょう）



3・4年生 非行防止（万引きは犯罪であること、ルールは必ず守ること）



5・6年生 インターネット・SNS（ネットと上手に付き合えるようにすること）



～折り合いのつけ方を学び、そして、スモールステップで伸びていく～

子どもたちは新しい環境にだんだん慣れてきた頃ですが、今後、日々の生活の中で自分の思いどおりにならないことにたくさん出会います。勉強のこと、遊びのこと、友だち関係のことなど、むしろ思いどおりにならないことのほうが多いかもしれません。そういうときに、どのように折り合いをつけていくのか、折り合いのつけ方を学ぶことも、生きていくうえではとても大切なスキルだと感じます。そして、このスキルを身につけていくためには、様々な体験をすること、その中でたくさんの人と出会うことが重要だと思います。

例えば、遊びの中での他者との譲り合いや自分があきらめずに努力して、今までできなかったことができるようになったこと等そういった一つひとつの体験を通して、子どもたちは我慢する心や人に感謝する心、そして、がんばる心など、心豊かでたくましく「生きる力」を身につけていきます。

さらに、子どもたちは、思いどおりにならない気持ちを乗り越えながら、成長していきます。そう考えると、年相応に自分の思いどおりにならない壁を克服していくことも、子どもたちの成長の糧になるものだと思います。

新しい学年がスタートしてから、1ヶ月が過ぎ、子どもたちは色々なことに少しずつ慣れてきたところです。しかし、はりきっていた気持ちが何かでつまずき沈んでしまったり、慣れてきたために自分勝手にルールを解釈して、思い込みで行動したりすることがあります。また、生活の中では、心ない言葉や何気ない一言で相手を傷つけてしまう場合もあります。学校では、これからも、子どもの小さな変化にも気を配っていきたいと思っています。それから、子どものことを一番近くで見ている大人が、間違っていたら正してあげることも大人の責任だと思います。その子のよいところを認めつつ、必要なアドバイスをしていくことは、子どもの成長にとって大きな励みになっていくでしょう。

保護者のみなさん、お家でも子どもさんへのあたたかい眼差しとぬくもりのある言葉かけをどうぞよろしくお願いいたします。

保護者のみなさんには、4月22日の参観授業後の小学校PTA総会の際に、令和5年度学校経営方針について述べさせていただきまして、改めまして、下記の年度目標を掲げて、「知・徳・体のバランスのとれた児童の育成」をめざし、授業・行事など、日々の実践に教職員が一丸となって取り組んでいきます。

〈令和5年度 教育目標〉『 気づく つながる 創り出す 』
～認め合い 学び合い 高め合う児童～

めざす学校像（「あいうえお」の学校）

- (1) あ・・・あいさつの響き合う学校（スタートを大切に）
- (2) い・・・いじめのない、生き生きとした学校（居場所の保障）
- (3) う・・・うつくしい学校（心も言葉も環境も）
- (4) え・・・えがおいっぱい学校（活気や楽しさがある）
- (5) お・・・おもいやりのある学校（相手の立場を考える）

めざす児童像

- (1) 自ら学び、考える力、表現する力を高めようとする子（知）
- (2) 認め合い、支え合い、協力して行動しようとする子（徳）
- (3) 心と体の健康を考え、進んで鍛えようとする子（体）